

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価 担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化財課
	施策	文化財の保存・活用		電話番号	087-861-4520
	基本事業	文化財に関する施設の運営と機能充実		事業実施主体	市
	事務事業	讃岐国分寺跡資料館管理運営事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	特別史跡讃岐国分寺跡の歴史的意義等を周知するため、展示及び教育普及活動を実施する。				
	29年度概要	特別展・企画展 教育普及事業等 史跡まつり	5回 50回程度 1回		
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	

【事業の目的】

対象(何を)	小学生以上の一般市民
意図(どのような状態にしたいか)	多くの市民が施設を利用することにより、特別史跡讃岐国分寺跡の歴史的な重要性が広く認識され、文化財の保存および活用の促進につながるとともに歴史に関する市民の知識および教養の向上と市民文化の発展に寄与する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
資料館主催(共催)事業数	件			60	55	55

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
利用人数	人	目標値			22,386	22,000	22,000
		実績値			22,109		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 史跡まつり参加者減少のほか、団体の観覧申込が減少したことから、目標値をわずかに下回った。 (目標達成度)	25000		(達成度)	98.8%	34点		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)	1		(達成度)				

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[円]	17,007	17,303	16,831	17,635
(事業費)	[円]	9,626	9,626	8,980	9,784
(職員人件費)	[円]	7,381	7,677	7,851	7,851

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
利用者数は前年度をやや下回ったが、目標値には近づけることができた。少人数での運営であるが、利用者数の増加(増加につながる事業の実施)が課題である。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
特別史跡讃岐国分寺跡の歴史的意義等を市民に向け情報発信するとともに、地域に根差した講演会・講座等を開催し、国分寺史跡まつりの開催を通して、地域と連携し、利用者のさらなる増加に努める。			